

2024年10月15日

各 位

東京都新宿区西新宿五丁目1番1号
株式会社アドウェイズ
代表取締役 山田 翔
(コード番号：2489 東証プライム市場)
問い合わせ先：
上席執行役員 管理担当 田中 庸一
電話番号 03 (6771) 8512

台湾ファミリーマートと提携し、プログラマティック DOOH の
「Family Ads pDOOH」の提供を開始

当社の子会社である傑思・愛徳威媒体股份有限公司は、台湾ファミリーマートと提携し、プログラマティックDOOHの「Family Ads pDOOH」の提供を開始いたしましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリース資料をご参照ください。

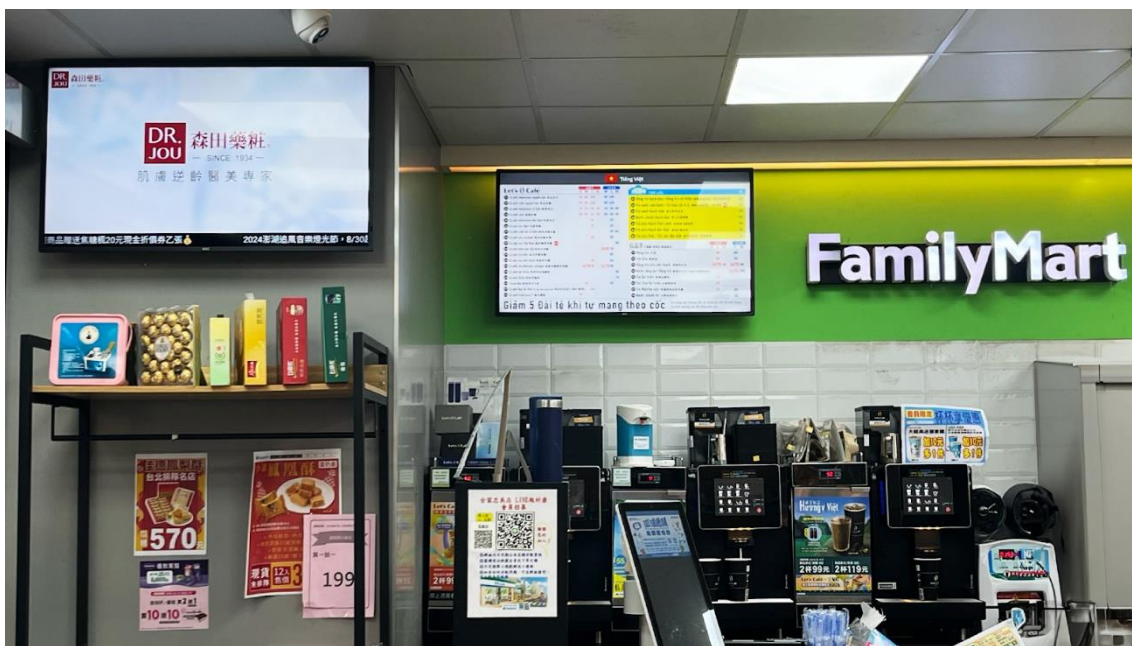
※ 添付のプレスリリース資料は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以 上

2024.10.15

JS Adways、台湾ファミリーマートと提携し、プログラマティック DOOH の「Family ADs pDOOH」を提供開始

株式会社アドウェイズの子会社である傑思・愛德威媒體股份有限公司(本社:台湾台北市、代表取締役: Jason Yang、以下 JS Adways)は、台湾ファミリーマートと提携し、プログラマティック DOOH の「Family ADs pDOOH」の提供を開始いたしました。



「Family ADs pDOOH」は、JS Adways と台湾ファミリーマートが共同で開発、運用を行う、リテールメディア・ネットワーク(以下 RMN)を活用した、リアルタイム入札(RTB)に対応する、新しい形の店頭サインエージ型広告です。

RMN とは、オンサイト広告(自社アプリ、小売 Web サイト)、インストア広告(店内デジタルサインエージなど)、オフサイト広告(購買データと広告 ID を連携し配信を行うデジタル広告)の、3 つのリテールメディアを束ねた、ネットワーク型広告メディアプラットフォームサービスを指します。JS Adways は 2023 年末より、台湾ファミリーマートと連携し、RMN を活用した事業を行っております。

RMN を活用することで、台湾ファミリーマート各店舗のデジタルスクリーンで広告配信が可能となり、ターゲティング、効果測定も行うことができます。またファーストパーティデータを活用し、適切な時間と場所を考慮したリーチを行うことで、消費者の購買の促進も行えます。

2024 年 10 月現在、台湾ファミリーマートは、台湾全土で 4,200 以上の店舗を展開しており、その店舗の 60%以上が「Family ADs pDOOH」をサポートする店頭サインエージを導入しています。「Family ADs pDOOH」を活用することで、広告主はブランドの露出を増やすだけでなく、RMN の強みである多

様なチャンネルに対してアプローチを行うことができます。アプリ会員、EC サイト会員、LINE 公式アカウント、各種ソーシャルメディア、店頭サイネージなどのチャンネルを組み合わせると、1,800 万人を超えるユーザーに広告を届けことができ、強力なマーケティングツールとなり得ます。

今後も JS Adways は、「Family ADs pDOOH」に限らず、台湾ファミリーマートの RMN を活用し、オンラインおよびオフラインの広告活用を支援し続け、包括的なマーケティング戦略を推進し課題解決を行い、広告主の事業成長に貢献してまいります。

アドウェイズグループでは、今後も市場のニーズにいち早く対応し、全世界に「なにこれ すげー こんなのはじめて」を届け、当社に関わるすべての方々の可能性をひろげる「人儲け」の実現に向け、尽力してまいります。

JS ADWAYS MEDIA INC.について <http://www.js-adways.com.tw/>

2005 年設立後、2012 年に JS ADWAYS MEDIA INC.として ADWAYS Group に参画。台湾全土におけるブランドマーケティング戦略からコンテンツ提案、デジタルメディアやインフルエンサーなどのプランニング運用、CRM 運営まで、トータルソリューションを提供する。また独自ソリューション「IDEA Series」によるさまざまなサービス提供も行い、2021 年にはより高品質なクリエイティブサービスを駆使し広告主の課題を解決するため、クリエイティブエージェンシー「MATCH Advertising」を子会社化。

株式会社アドウェイズについて <https://www.adways.net/>

2001 年設立。2006 年に東証マザーズ、2020 年に東証一部に上場。2022 年に東証プライム市場に移行。パーパスに、“全世界に「なにこれ すげー こんなのはじめて」を届け、すべての人の可能性をひろげる「人儲け」を実現する。”を掲げ、アプリ・Web の包括的なマーケティングを支援する広告事業、テクノロジーを駆使し新しい広告表現や広告効果最大化を実現するアドプラットフォーム事業、ライフスタイル事業、DX 事業など、領域をまたいだ事業を展開。日本を始め、アジアを中心とした海外への事業展開も行っている。